

事務事業名	緑の募金還元事業		会計	一般会計	実施区分	継続		
			事業種別	経常	開始	終了		
H29作成課等名	林務課	H29係等名	里山保全係	H28担当課等名 林務課				
基本計画上の位置づけ	政策	5	人の営みと自然・環境が調和したまちづくり					
	施策	51	緑の保全と創出					
目的	対象(誰・何を)	市内各地区公共施設			指標名及び単位	28年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	緑化木の配布による緑豊かな環境づくりの推進			対象指標	配布先公共施設数(個所) 63		
	向上させたい上位施策の成果指標	身近な自然は守られていると感じる市民の割合 %						
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	苗木本数(本)		1300	1384	1300	1434	
	定性目標							
事業概要	緑の募金還元金を利用して市内の公共施設の環境緑化推進する <参考>細々目名:森林環境保全推進事業費							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	市内の公共施設に苗木の配布 ミツバツツジ他			本数		1,434本		
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		435	500	410	0	(そ) 諸収入(市町村緑化事業交付金)		
国庫支出金								
県支出金								
起債								
その他		434	500	154				
一般財源		1		256				
人件費計(千円)②		501	501	501	0			
正規職員所要時間		140	140	140				
臨時職員所要時間								
総事業費①+②		936	1,001	911	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り	平成28年度に長野県で開催された全国植樹祭への取り組みの経費として、緑の募金額から負担することになり、募金からの還付金の市町村緑化事業交付金等が減額となり、予定していた金額が確保できなかった。各地区からの要望本数の査定を行い、要望本数に達しない箇所はあるものの、全箇所への配布を行い公共施設等の緑化推進を図った。							
改革改善の考え方	①問題点	募金額により、市への還付金額が変動するため、要望本数どおりに配布できない。また、配布し植栽した苗木が枯れて、再度要望する場合がある。						
	②改革提案	配布した苗木の枯損率を減らすには、地域住民による手入れ等が必要である。						